

藩翰譜續編

目錄

壹

和書門
三〇七九四號
架函
二二冊

庫文閣内
和書
三〇七九四號
架函
九三冊

内閣文庫
番號 和 30794
冊數 22 (1)
函號 155 62

目錄共廿二

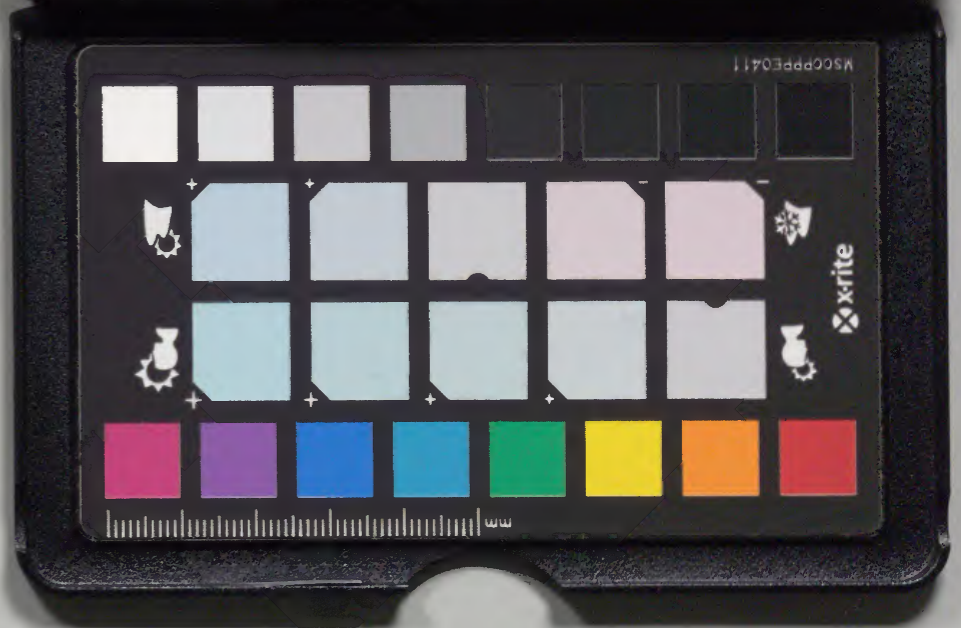


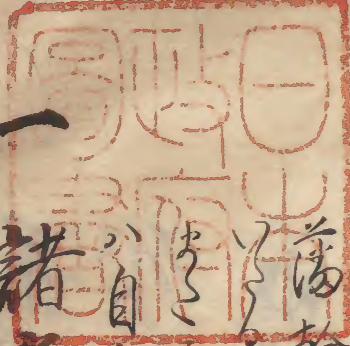
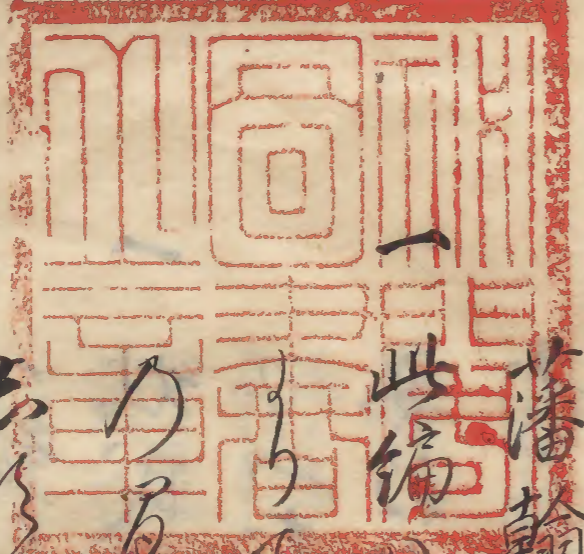
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





藩翰譜續編凡例

一 此編ハ藩翰譜ノ續として延寶八年

より下は天明六年に至るまで百七年

の万石より上りの家譜を

志すもの也

藩翰譜ハ祖先の事より一世の切業官祿の盛衰に
よるまですまじ大節とあきて小事と志ふは今も
志す例にあらずかよといふも細節も力のこころ
か自然のいきなりいふ事か例にあらずともか

一 諸家の上の事系圖をもちて前編の

記録御用所

系圖にははむとすふり今と致あり
あり今多きよりふあり家譜及い寛
永諸家譜よりりて別に備考系圖
一編と化り多あり編よきぬ

一 姓氏異同も世々の按へきあり志し
ふたゝの安部攝津さる如きは前編よ
安部氏と志し家譜より徳母氏と
書を然ふ小寛永諸家譜に清和源氏

満快流子属とよりて此編を源氏

あ~~~~~
家譜に清和天皇の皇子貞保親王の

源も志し一書梓楯より抄徳母氏と志し又
多し新撰姓氏録抄に徳母宿禰ハ在京神別して
神龜命五世孫天道根命の後ありと云々
寛永譜真因の傳ハ清和天皇の皇子貞秀親王
と徳母天皇と徳母或ハ曰く貞秀親王の後徳母の姓と
ゆふと志し一系圖纂載る系徳母氏ハ系譜と按
すふり或ハ貞秀親王より出るといふ或ハ貞保親王
の孫善淵王に徳母胡臣の姓をよみゆるといふ二書は
らくありて一定の満快ハ貞純親王の孫より
これ清和の後胤と云ふいふやの流よのつ
別ありて貞秀親王善淵王より尊号早分脈に
不見ふく出ふささるる志く寛永譜

志る阿部の前編より阿部氏と志ゆと
しる阿部前編の寛永譜小持のそと安倍と
書す
姓氏録抄及び尊卑分脈と按するに
阿部と平氏とありありありありあり三宅

前編疑と闕て藤原より後寛永譜
後東支流と成ふより家譜の源氏堂
よ是形して従ふ所を有る小此編の
藤氏と久世の前編と藤原と志る所
尤も寛永譜より村上天皇十代具通

より出るといひ家譜小を源氏と志るより
て此編の源氏に改む三浦を家譜の源氏と
志る所といふも寛永譜及び前編より
よりて平氏より志る所といふも寛永譜より
村上源氏といふ志る所といふも寛永譜小良
文流より前編より平氏と志る所といふ
より今更改しよりありあり田村前編
に藤原氏といふ寛永譜より裁りて

亦及外家譜の坂上氏と書くは前編の
他姓の子を冠するふあひの氏とありた
りし書状の藤原と志ふなり
此編の他姓の子を冠するふあひの氏を
改むといふとあり坂上とありたは一柳
久為傳の前編より源氏と志ふは寛永譜
及び家譜之越智氏といふありの編の
越智よりありたは

一家譜の説おやも此記録と符合しと
もて本傳をほくし家譜にのりて

いよと徹をゆるすものかほしてあるを
わづらひ 或は前編より後仕を志ふして卒年の續編
にほくす事もありは後編のうら
にとけふも又あり

一延寶八年の後卒せし人の傳いよと
全かゝるふりよりて更にうの人より譜
とほくすも重復といふこと

一 名乗と志新と事の家と終同終
そふく一城譜小志別一初名乗一と
被仕乃ら改ふもく一系圖一
出た

一 此編の嫡統を考くるとるりく
二男よりねらつる子及び女子のみか
系圖み出せるれもいふたは子細ね
まはあ子からに譜小あつと事別

一 前編より志新と此編と正なる終と
あふの世乃徴するもあたらしく
さふこといふくやよりて予のま
へふたしとふか海してこころいふ

藩翰譜續編目録

卷之一上

越前家

越後与光長附
中務大補昌勝附
上野与近栄附
主税頭和清附

越前与綱昌附
内中与直堅附
志摩与直丘附
若狭与直明附

兵部大補春則附
出羽与綱近附
大和与直規附

卷之一下

尾張家

大納言光友附
主計頭通春附

播磨与義行附

出雲与義昌附

紀伊家

大納言光貞附
主税頭頼房附

大和与頼純附

内務頭頼穉附

水戸家

中納言光圀卿
播磨守榎隆

淡波守榎重
大炊頭榎雄

刑部大捕頭元

保科後賜
松平

肥後守正経

保科導忠正景

松平絳
智

右近守監清氏

田安

中納言宗武卿

一橋

中納言宗尹卿

清水

参議重好卿

卷之二

松平秋
原

纪伊守信庸

松平深
溝

主殿親忠房

松平能
見

市正英親

修理亮忠勝

松平大
給

和泉守兼久
對馬守近陣

美作守兼政

縫殿親兼次

松平瀧
脇

安房守信孝

松平梅
井

遠江守忠俱

松平藤
井

日向守信之附

越中守信通

伊賀守忠昭

卷之三

松平 長澤

信前 与 山信

伊豆 与 信輝

因幡 与 信興

水野

美作 与 勝權
右衛門 与 忠春

隼人 与 忠直

肥前 与 忠位

松平 久松

佐渡 与 康尚
越中 与 定重

隠岐 与 定直
波河 与 定陳

主計 預定 章
大藏 与 補勝 以

増山

左部 与 補利 順

松平 鷹司

越前 与 信清

平庄

官内 与 補道 章

松平 因幡 与 宗資

松平 因幡 与 宗長

卷之四上

酒井

左衛門 尉 忠義

石見 与 忠謙

本多

中務 大補 忠國
下野 与 忠平

肥後 与 忠英
長門 与 忠利

出雲 与 政利
彈正 与 補忠 晴

淡路 与 忠周

本多

越前 与 利長

本多

左部 与 補康 将

伊豫 与 忠恒

本多

豊前 与 正貫

井伊

伯耆与直氏
掃部改直興

柳原

式部大輔政倫

卷之四甲

大保

加賀与忠朝
長門与教寛
伊豆与忠高

石川

主殿改憲之
若狭与徳良

鳥居

左京亮忠則

内藤

九条与史義
豊前与式信
大和与重樹
主殿頭改亮
丹波与改親
上野与心勝

卷之四乙

右衛佐家貞

安部

丹波与信之

渡边

越中与方綱

卷之四下

户田

賜松平

丹波与光永

户田

山城与志昌
大炊頭忠利

户田

肥后与氏西
淡路与氏成

牧野

駿河与忠辰

内膳与康成

侍后与成貞

牧野

周幡与富成

松平

月防与康官

三宅

土佐与康勝

古波

山城与頼殷

高木

肥前与心長

卷之五上

酒井

雅崇頼忠清
日向与忠徳
徳理与史忠直

徳教頼忠文

下野与忠寛

元京亮忠頼

大和与忠國

古井

周防与利益

兵庫次利長

能登与利房

阿部

伯中与心邦

伊豫与心春

播磨与心徳

青山

和泉与忠雄

大膳亮幸利

卷之五下

永井

信濃与尚長

伊豆与尚教

近江与直種

安藤

對馬与重博

板倉

隱岐与重常
内膳与重種

井上

中務与補正任

森川

出羽与重信

久世

大和与重之

稻垣

信濃与重昭

西尾

隱岐与忠成

卷之六上

三浦

志摩与安次

米澤

伊勢与政武

奥平

美作与昌章
松平下総与忠公

小笠原

信濃与長勝
吉波与長祐

小笠原

古佐与貞信

岡部

内膳与行隆

松平節兵衛清道
松平官少輔忠尚
右近将監忠雄
内中^{ナカノ}与貞房

安藤与重定

伊豫与重秋

越中^{エチゴ}与重宣

遠江^{トウケ}与正長

筑後^{ツクゴ}与政敏

諏訪

因幡与忠晴

古屋

相摸与政直

丹羽

长门与氏明

山口

修理亮重貞

卷之六上

伊勢与氏治

卷之六下

秋元

但馬与喬祐

稻葉

美濃与正則

堀田

豊前与山國
備後与正高

太田

摂津与資次

朽木

任路与植昌

月田

出羽与正衆

柳生

對馬与宗在

卷之六

和泉与政恒

附
石見与正休

越中
附
与正明

筑前与正俊

附
對馬与正英

卷之七上

池田 賜松平

伊藤与信政
松平相模与光仲

池田信康与政言
松平与俊与仲澄

池田丹波与輝録
松平河内与清定

浅野 賜松平

安藤与信長
浅野武部与補長照

官内与補長賢
浅野主鈴与長定

浅野内通与長矩

前田 賜松平

系議与信紀
前田采女与利昌

松平大藏与補正甫
前田忠直与吏利意

松平飛騨与利明

京極

伯中与高豊
伯后与高明

与俊与高通

伊勢与高盛

尾田 賜松平

右馬与佐光之

尾田甲斐与長重

尾田伊勢与長清

有馬

中務大輔頼元

伊藤与豊範

与庫頭氏倫

山内 賜松平

与依与豊昌

附 山内大膳亮豊明

山内遠江与豊産

堀

周防与親貞

堀

丹波与直利

長門与直依

飛騨与直良

卷之七下

伊達 賜松平

陰奥与信彬
伊達遠江与宗利

附 伊達美作与村和
伊達官内与補宗純

田村志保与吏建顯

細川

越中与信利
豊前与興隆

若狭与利重

丹波与行孝

加藤

内親助与明友

藤堂

和泉与高久

佐渡与高通

森

大内記 長継
関内前与長政

对马与长俊

附 伯耆与长武

卷之八上

毛利

賜松平

大膳大夫 堀廣
附 毛利刑部 補元親

毛利甲斐与隆元
毛利刑部 補政苗

毛利日向与元賢

鳴津

賜松平

大隅与光久

鳴津式部 補久壽

鍋嶋

賜松平

丹后与光茂
鍋嶋和泉与直朝

鍋嶋加賀与直徳
鍋嶋和泉与忠茂

鍋嶋横津与直之

卷之八下

蜂須賀

賜松平

淡路与徳矩

蜂須賀飛騨与隆重

卷上枚

彈正大御 堀憲

波河与勝周

佐竹

右京大夫 義處

附 武評 補義都

吉成与義長

岩城

伊豫与重隆

秋田

信濃与輝季

相馬

彈正少弼 昌胤

丹羽

左京左長次

立花

飛騨鑑虎

主膳種明

新庄

主殿直智

土方

東市正雄豊

河内雄次

卷之九上

真田

信直幸道

附 信實信利

九鬼

和泉隆律

大隅隆常

分郡

若狭信政

遠山

和泉友春

遠藤

右衛門佐常春

一柳

宇右衛門直次

山城直治

市橋

下總政信

仙石

越前政明

溝口

信濃重雄

附 伊豫政良

卷之九下

南部

大膳吉重シゲ信ノブ

遠江直政ナオマサ

戸澤

張登テウ与ヨリ乘威セウ

津輕

越中エチノフ与ヨリ信政シノマサ

六郷

佐渡サツ与ヨリ政信シノタカ

大田原

山城ヤマト与ヨリ高タカ清キヨ

大岡

信濃シノノ与ヨリ增マサ榮サカ

亀井

隠岐カクシ与ヨリ茲親シキチカ

伊東

大和ヤマト与ヨリ祐實ユキサチ

中川

佐渡サツ与ヨリ久キク恒トコ

有馬

左衛門サエモン佐清サキヨ纯ジュン

大村

因幡イツハチ与ヨリ纯ジュン长チカ

毛利

安房ヤマト与ヨリ高タカ重シゲ

卷之十上

卷之十

右京亮京通

脇坂

中務少輔安政

小出

附
備前守英安

信濃守英和

附
大隅守有重

加藤

遠江守恭恒

織部守直恭

谷

出羽守衛廣

本下

淡路守利貞

右衛門右衛門長

相良

遠江守頼喬

秋月

佐渡守種信

宗

對馬守義真

松浦

肥前守鎮信

大膳
副

五嶋

淡路守威勝

久島嶋

信濃守通清

卷之十下

織田

山城守長頼
監物 秀親

織前守信久

主殿 長明

建部

日通ツネノ頼政ヨシマサ宇

奉行ツカサツ桐

主膳ツカサツ正マサ貞房サダノ

青木

甲斐ツカサツ重正シゲマサ

伴東

信濃ツカサツ長貞チカサダ

卷之十一

柳澤ユキノ揚ユキノ松ユキノ平ユキノ

美濃ツカサツ与ユキノ右保ユキノ

刑部ツカサツ少ユキノ輔ユキノ経ユキノ隆ユキノ

式部ツカサツ少ユキノ輔ユキノ時ユキノ睦ユキノ

米倉

丹後ツカサツ与ユキノ昌ユキノ尹ユキノ

墨田

豊前ツカサツ与ユキノ直ユキノ邦ユキノ

间部

越前ツカサツ与ユキノ詮ユキノ房ユキノ

加納

遠江ツカサツ与ユキノ久ユキノ通ユキノ

大出

越前ツカサツ与ユキノ忠ユキノ相ユキノ

出雲ツカサツ与ユキノ忠ユキノ光ユキノ

田沼

主殿ツカサツ政ユキノ意ユキノ次ユキノ

卷之十二 附録

加々代

出ツカサツ佐ユキノ与ユキノ直ユキノ清ユキノ

桑山

美作与一子

那須

遠江与資祇

佐之間

大膳亮勝元

赤多見

若狭与重政

坂本

月託重治

西郷

若狭与延貞

水谷

左京亮勝宗

本多

飛騨与重益

伊丹

大隅与勝政

屋代

越中与忠至

植村

古佐与忠朝

金森

出雲与頼時

金部
部
部
部
部
部

